

研究計画書

| ゼミ名 | 高ゼミ II | チーム名 | 林檎's |
|--------|---|------|------|
| タイトル | アップル VS サムスン | | |
| テーマ群 | D) 国際経済 E) 産業・企業 | | |
| メンバー | 上田 董 岡田 拓人 河野 寿璃 田中 洋輝 谷川 高三 宮原 優子 森住 純子 山田 淳一郎 吉岡 和音 吉原 美沙紀 | | |
| 研究計画内容 | <p>アップルが日本で圧倒的な人気を誇る理由を探ろう！！</p> <p>《市場状況》 スマートフォン市場についてみると、世界のシェアはアップルとサムスンの二分化ともいえる状態です。世界シェアトップのサムスンは、一端末ごとの利益率はアップル社の iPhone ほど高くはありませんが、中国やインドといった新興国市場にも進出し、2012 年にはアップル社を抜いて世界でスマートフォンのシェアでトップになりました。対するアップルは、日本国内シェアという点では、日本一であります。</p> <p>《世界シェアの数値》 実際の数値で見ると iPhone のシェアは高くありません。IDC 調査によると 2012 年第 4 四半期のスマートフォン世界出荷台数に占める iOS のシェアは 21.0%。断然トップはアンドロイド OS で 70.1%にも及びます。それに対し、同時期における日本のスマートフォン出荷台数に占めるアンドロイド OS は 45.8 とシェア数は減少しているのに、iOS のシェアは 49.2%と大幅に上昇しているのです。</p> <p>つまり、「<u>世界平均より日本人は 2 倍、iPhone が好き</u>」なのです。</p> <p>なので、私たちは日本人がこよなく愛するアップルについて深く研究し、その研究比較としてサムスンを用いることで、アップル独自の競争力について私たちの見解を紹介したいと思います。その中で、私たちはロックイン効果、効率的な在庫管理、アップル主導のサプライチェーンに着目して進めましたので、発表の中で注目してください。</p> | | |